

2025年10月28日

YACかわら版639

センチネル1を身近に 4

今週の土曜日はもう11月です。私の手帳の11月19日には、「しらせ出航」とのメモがあります。南極関連情報を求めてパソコンを開きました。

67次南極観測隊、先遣隊21人が出発。南アフリカのケープタウンから国際共同チャーター便を使って空路で南極大陸に入り、航空機を乗り継ぎ、昭和基地には29日に着く予定。 2025年10月23日 朝日新聞

<https://www.asahi.com/articles/ASTBR2VHFTBROXIE00DM.html>

65次南極観測隊の先遣隊の空路昭和基地移動をYACかわら版418号で説明しています。

<https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2023/12/yackawaraban20231217.pdf>

ケープタウンから南極のノボラザレフスカヤ氷上滑走路に移動します (-70.8215, 11.6433) フライトレーダー24のURL)

<https://www.flightradar24.com/>

興味深い移動です。本年も昭和基地近くでも氷上滑走路の用意が始まっているのでしょうか。現在の昭和基地周辺様子をコペルニクスブラウザで探ることにしました。

まず、**センチネル2**のデータを調べます。2025年10月23日の観測画像です。北西の方向にやや広し開氷海面が見えます。 ①

共有URL:<https://link.dataspace.copernicus.eu/o44x>

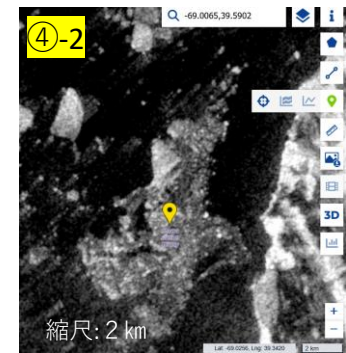
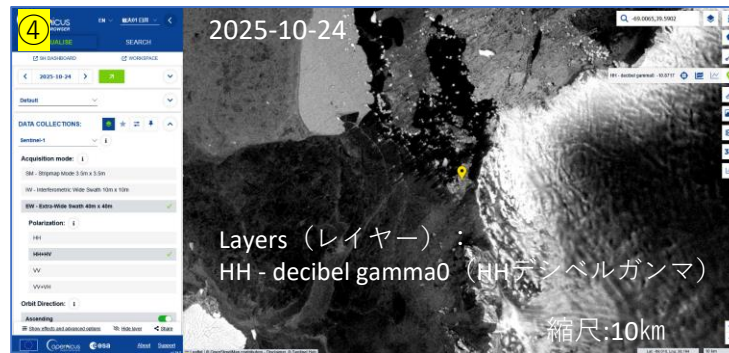
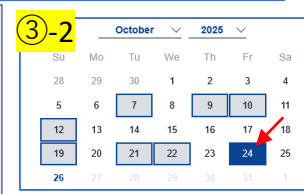
次に、SAR衛星の**センチネル1**データを調べます。ずいぶん前の2025年4月30観測画像です。 ②

データ収集（検索条件）を「IW 10m x 10m」から「EW - 40m x 40m」に変えてみます。 ③④

40 × 40 モードにすると、極地では多くの観測データがあります。 ③-2

レイヤー「HH - decibel gamma0 (HHデシベルガンマ)」では昭和基地周辺の様子が確認できます。 ④④-2
極地のセンチネル1画像も、不思議な画像ですね。

2025-10-23 センチネル2



YACかわら版290「ハレー基地」は、ブラント棚氷（たなごおり）上の基地を紹介しました。棚氷は少しずつ移動し冰山を送り出します。センチネル1 40 × 40 モードで探りましょう。 <https://www.yac-j.com/wp-content/uploads/2022/11/yackawaraban20220915.pdf>



2画面を重ねる



ハレーVI基地位置情報
-75.5680, -25.5083

巨大な冰山研究は
40 × 40 モードが便利です